

厚生労働大臣が定める掲示事項

2025 年 6 月 1 日現在

1. 当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です

保険医療機関番号 1204013

回復期リハビリテーション病棟入院料 1 に関する事項

当院は、入院患者さま 13 人に対して 1 人以上の看護職員(看護師及び准看護師)を配置し、交代で 24 時間看護を行っています。また入院患者さま 30 人に対して 1 人以上の看護補助者職員を配置しています。

なお、入院患者さまの負担による付き添い看護は行っていません。

2. 入院基本料について

当院の看護職員の配置は以下の通りです。

(1) 2 階病棟では、1 日に 11 人以上の看護職員（看護師及び准看護師）と看護補助者が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

・朝 8 時 30 分～夕方 17 時 15 分まで：

看護職員 1 人当たり受け持ち患者数は 7 人以内です

看護補助者 1 人当たり受け持ち患者数は 22 人以内です

・夕方 16 時 30 分～朝 9 時まで：

看護職員 1 人当たり受け持ち患者数は 22 人以内です

看護補助者 1 人当たり受け持ち患者数は 44 人以内です

(2) 3 階病棟では、1 日に 11 人以上の看護職員（看護師及び准看護師）と看護補助者が勤務しています。

なお、時間帯毎の配置は次のとおりです。

・朝 8 時 30 分～夕方 17 時 15 分まで：

看護職員 1 人当たり受け持ち患者数は 7 人以内です

看護補助者 1 人当たり受け持ち患者数は 22 人以内です

・夕方 16 時 30 分～朝 9 時まで：

看護職員 1 人当たり受け持ち患者数は 22 人以内です

看護補助者 1 人当たり受け持ち患者数は 44 人以内です

3. 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策、栄養管理、意思決定支援及び身体的拘束の最小化について

当院では、入院の際に医師を初めとする関係職員が共同して、患者さまに関する診療計画を策定し、7 日以内に文書によりお渡ししております。

厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制の基準を満たしております。

すべての入院患者さまに対して栄養スクリーニングを実施し栄養管理計画を策定し、多職種と連携して栄養改善計画を策定、実施しております。

患者さまご本人の意思を尊重し、何が最善かということを医療職も交えて話ができる場を設けています。

また、身体拘束を最小化する取組を強化する体制も整備しております。

4. 明細書発行体制について

当院では、医療の透明化や患者さまへの情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しています。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、明細書を無料で発行しております。明細書には、使用した医薬品の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点をご理解いただき、ご家族が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

5. 当院は近畿厚生局長に下記の届出をおこなっております

- (1) 入院時食事療養費（Ⅰ）を算定すべき食事療養の基準に係る届出をおこなっております

当院は、入院時食事療養費に関する特別管理により食事の提供を行っております。療養のための食事は、管理栄養士に管理の下に適時適温で提供しております。

（朝食 午前8時、昼食 午後0時、夕食 午後6時以降）

各フロアに食堂を設置しております。眺めの良い席もございますので、ぜひご利用ください。

食堂には給湯器・電子レンジ等をご用意しています。

- (2) 入院時生活療養費（Ⅰ）

当院は、「入院時生活療養費（Ⅰ）」の届出を行っており、65歳以上の方が入院される場合に、居住費が請求対象となります。

居住費（1日）	370 円
---------	-------

※ 指定難病の方、老齢福祉年金受給者、境界層該当については、負担はありません

- (3) 基本診療料の施設基準等に係る届出

別掲の「[施設基準一覧](#)」をご参照ください

- (4) 特掲診療料の施設基準等に係る届出

別掲の「[施設基準一覧](#)」をご参照ください

6. 保険外負担に関する事項

当院では、個室使用料、証明書・診断書などにつきまして、その利用日数に応じた実費負担をお願いしております。なお、衛生材料等の治療(看護)行為及びそれに密接した関連した「サービス」や「物」についての費用の徴収は一切行っておりません。

- (1) 特別療養環境の提供

別掲の「[特別療養環境室一覧](#)」をご参照ください

- (2) 診断書・証明書及び保険外負担に係る費用

別掲の「[保険外負担に係る一覧](#)」をご参照ください

- (3) 入院期間が180日を超える場合の費用の徴収

同じ症状による通算の入院期間が180日を超えますと、患者さまの状態によっては健康保険からの入院基本料15%が病院に支払われません。

180日を超えた日からの入院が選定療養となり、1日につき1,370円は特別療養費として患者さまの負担になります。

ただし、180日を超えて入院されている患者さまであっても、15歳未満の患者さまや難病、人工呼吸器を使用している状態など厚生労働大臣が定める状態にある患者さまは、健康保険が適用されます。

（1日につき通算対象入院料の基本点数の15%相当）

7. 特掲診療料の施設基準に係る院内掲示

別掲の「施設基準に係る実績」をご参照ください

8. 後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

別掲の「後発医薬品（ジェネリック医薬品）について」をご参照ください

9. 指定医療等

- ・ 結核指定医療機関
- ・ 生活保護法及び中国残留邦人等支援法指定医療機関
- ・ 被爆者一般疾病医療機関
- ・ 難病医療費助成指定医療機関
- ・ 労災保険指定医療機関
- ・ 労災保険 2 次健診等給付指定医療機関
- ・ 身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関

10. その他

- ・ 当院では、無料定額診療事業（診療費減免）を行っています。非課税世帯の方、医療費が高額で支払いが難しい方、病気やけがで仕事ができず収入が減ったなどの事情がある方は、無料定額診療事業（診療費減免）が利用できる場合がありますので、ソーシャルワーカーにご相談ください。
- ・ 当院では「相談窓口」を設置していますので、お気軽にご利用ください。診療内容に関すること、医療費に関すること、職員の接遇に関すること、退院後のこと、がんに関する色々な相談等、患者さまの立場に立ち、問題解決のためのお手伝いを致します。

別掲の「[ご相談窓口のご案内](#)」をご参照ください

- ・ 当院では、安全な医療を提供するために、医療安全管理者等が医療安全管理委員会と連携し、より実効性のある医療安全対策の実施や職員研修を計画的に実施しています。

別掲の「[医療安全管理指針](#)」「[ご相談窓口のご案内](#)」をご参照ください

- ・ 当院では、感染制御のチームを設置し、院内感染情報の把握、抗菌薬の適性使用、職員の感染防止等をおこなひ、院内感染対策を目的とした職員の研修を行っています。また、院内だけにとどまらず、地域の病院の感染防止対策の知識の向上のための活動を行っています。
- ・ 当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報適切に管理することを社会的責任と考えます。個人情報保護に関する方針を定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

別掲の「[患者さまの個人情報利用目的](#)」をご参照ください。

- ・ 当院では、患者さまが安心・納得して退院し、早期に住み慣れた地域で療養や生活を継続できるように、施設間に連携を推進し退院のご支援を実施しております。
- ・ 当院では、医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に関する取組として下記の事に取り組んでおります。
外来縮小の取組み、医師と医療関係職種における役割分担に対する取組み、医療関係職種と事務職員等における役割分担に対する取組み、医師の負担軽減に対する取組、看護職員の負担軽減に関する取組み
- ・ 当院では屋内外を問わず、「病院敷地内全面禁止」となっておりますのでご理解とご協力をお願いします。

施設基準一覧

(1)基本診療料

回復期リハビリテーション病棟入院料 1（2階病棟）（13 対 1）

回復期リハビリテーション病棟入院料 1（3階病棟）（13 対 1）

診療録管理体制加算 3

医療安全対策加算 2

感染対策向上加算 3

データ提出加算

認知症ケア加算 3

療養病棟療養環境加算 1

(2)特掲診療料

入院時食事療養（Ⅰ）

入院時生活療養費（Ⅰ）

C T 撮影及びM R I 撮影

脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）

運動器リハビリテーション料（Ⅰ）

呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）

輸血管理料（Ⅱ）

輸血適正使用加算

酸素の購入価格

在宅時医学総合管理料

外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）

入院ベースアップ評価料

二次性骨折予防継続管理料 2

特別療養環境室一覧

入院にあたり、特別室の利用を希望される方は、別途室料が必要となります。当院での料金は下の通りです。

特別療養環境室の提供（室料差額について）

病 棟	病室番号	1 日料金(税込)	病 棟	病室番号	1 日料金(税込)
2 階病棟	208・210・218 220・221・222	1 人室(トイレあり) 11,000 円	3 階病棟	308・310・318 320・321・322	1 人室(トイレあり) 11,000 円
	201・202	1 人室(トイレなし) 8,800 円		301・302	1 人室(トイレなし) 8,800 円
	206・207	2 人室 5,500 円		306・307	2 人室 5,500 円

- ・各部屋にはセキュリティボックス付収納家具、洗面台等を備えています。
- ・外泊時も室料は発生いたします。
- ・1 日料金とは 0 時から 24 時をいいます。

【お願い】

- ・上記の室料差額料金が発生する病室に入室される場合には、「特別の療養環境室への入室申込書」を提出して頂きます。
- ・入院時に上記の病室を希望される場合は、病棟看護師へお申し出下さい。
- ・入院後に上記の病室への転出を希望される場合は、病棟看護師へお申し出下さい。
- ・料金は 1 日ごとの料金となります。1 泊の料金ではありません。

保険外負担に係る一覧

◆診断料・証明書及び保険外負担に係る費用

当院ではご利用に応じて以下の実費の負担をお願いしています（消費税含む）

（１）文書料

診断書			
当院所定のもの	3,300円	補装具費支給意見書	3,300円
保険会社のもの	5,500円	補装具費支給意見書（車イス）	3,300円
自賠責保険明細書	5,500円	臨床調査個人票（新規）	5,500円
自賠責保険診断書	5,500円	特別障害者手当認定診断書	5,500円
交通外傷診断書	3,300円	麻薬中毒者・精神障害に該当しない	4,950円
身体障害者診断書・意見書	5,500円	成年後見制度用診断書	5,500円
国民年金障害年金診断書	5,500円	死亡診断書	5,500円
後遺症診断書	5,500円	死亡診断書（保険会社のもの）	5,500円
福祉用具貸与にかかる医師の所見書	1,100円	その他診断書等	3,300円
公安委員会提出用診断書	5,500円		

労災関連		
労災診断書	①傷病補償年金の受給権者の定期報告および年金に移行する際の診断書	4,400円
	②障害補償給付請求書用の診断書	4,400円
	③障害補償年金の受給に関する診断書	4,400円
労災意見書	(非課税)	7,000円
京都府・市地方公務員公務上災害の診断書	(非課税)	4,000円
特別食加算（食事療養費） 1食につき	(非課税)	76円

（２）証明書

入院証明書（当院指定のもの）	3,300円	傷病手当支給申請書	1,100円
入院証明書（保険会社のもの）	5,500円	個人情報カード顔写真証明書	1,100円
おむつ使用証明書	1,100円	その他証明書等	3,300円

（３）その他の保険外負担

インフルエンザ予防接種(任意)	4,400円	診察券再発行料	110円
新型コロナウイルス予防接種(任意) 入院患者	16,830円	画像データ用 CD-R	1,100円
新型コロナウイルス予防接種(任意) 外来患者	17,600円	エンゼルケア	16,500円
肺炎球菌予防接種(任意)	8,800円	エンゼルケア+浴衣	19,250円
带状疱疹予防接種(任意)(シグリック)	22,000円/回	理美容代	2,200円
带状疱疹予防接種(任意)(ヒッケ)	8,800円	オムツ代	220円
カルテ開示料	2,200円	バット代	110円
カルテ開示にかかるコピー代(1枚)	20円	ティッシュペーパー	110円
医師との面談(30分未満) ※患者本人・家族を除く	5,500円	新型コロナウイルス感染症 PCR 検査	7,700円
		新型コロナウイルス感染症抗原検査	1,650円
医師との面談(30分以上1時間未満) ※患者本人・家族を除く	11,000円	新型コロナウイルス感染症・インフルエンザウイルス抗原同時検査	2,475円
領収書再発行手数料(1枚)	110円	ノロウイルス抗原検査	1,650円

(4) 健康診断関連

健康診断コース	
健康診断Aコース 問診・診察、身体測定、胸部X線検査、血圧測定、貧血検査、肝機能検査、血中脂質検査、 血糖検査、尿検査、心電図検査	9,000円
健康診断Bコース 問診・診察、身体測定、胸部X線検査、血圧測定、尿検査	5,000円

診断書料	
健康診断書	3,300円
介護サービス共通診断書	3,300円

オプション検査		
腎機能検査	クレアチニン・eGFR	121円
	尿素窒素(BUN)	121円
	尿酸(UA)	121円
肝機能検査	ALP	121円
	LDH	121円
膵機能検査	AMY	121円
糖尿病検査	HbA1c	539円
腫瘍マーカー検査	CEA・AFP・CA19-9	3,498円
前立腺がん検査	PSA(男性)	1,331円
卵巣がん検査	CA125(女性)	1,496円
胃がんリスク検査	ABC分類	5,000円
大腸がん検査	便検査(便潜血2回法)	814円
甲状腺検査	TSH・FT4・FT3	3,740円
ウイルス性肝炎検査	HBs抗原	968円
	HBs抗体	968円
	HCV抗体 定性・定量	1,122円
梅毒検査	梅毒トレポネーマ抗体定性	352円
	STS定性	165円
血液型	ABO・Rh	528円
採血料	採血手技料	440円
聴力検査	聴力(オーディオ)	440円
尿検査	蛋白・糖	286円
胸部X線検査	直接撮影	2,310円
心電図検査	心電図	1,430円
CT検査	胸腹部CT	16,170円
細菌検査	MRSA	1,980円
採取料	鼻腔・咽頭拭い液採取料	275円

施設基準に係る実績

厚生労働省が定める手術に関する施設基準に基づき、当院におけ 2024 年 1 月～12 月までの期間について、手術の実施実績を皆さまに開示いたします。

区分 1 に分類される手術		手術の 件数
ア	頭蓋内腫瘍摘出術等	0 件
イ	黄斑下手術等	0 件
ウ	鼓室形成手術等	0 件
エ	肺悪性腫瘍手術等	0 件
オ	経皮的カテーテル心筋焼灼術	0 件

区分 2 に分類される手術		手術の 件数
ア	靱帯断裂形成手術等	0 件
イ	水頭症手術等	0 件
ウ	鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0 件
エ	尿道形成手術等	0 件
オ	角膜移植術	0 件
カ	肝切除術等	0 件
キ	子宮附属器悪性腫瘍手術等	0 件

区分 3 に分類される手術		手術の 件数
ア	上顎骨形成術等	0 件
イ	上顎骨悪性腫瘍手術等	0 件
ウ	バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0 件
エ	母指化手術等	0 件
オ	内反足手術等	0 件
カ	食道切除再建術等	0 件
キ	同種死体腎移植術等	0 件

区分 4 に分類される手術		手術 の件数
腹腔鏡下胆嚢摘出術		0 件

その他の区分に分類される手術		手術の 件数
ア	人工関節置換術	0 件
イ	乳児外科施設基準対象手術	0 件
ウ	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	0 件
エ	冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む）及び体外循環を要する手術	0 件
オ	経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	0 件
カ	経皮的冠動脈形成術	0 件
	(再掲)急性心筋梗塞に対するもの	0 件
	(再掲)不安定狭心症に対するもの	0 件
	(再掲)その他のもの	0 件
キ	経皮的冠動脈粥腫切除術	0 件
ク	経皮的冠動脈ステント留置術	0 件
	(再掲)急性心筋梗塞に対するもの	0 件
	(再掲)不安定狭心症に対するもの	0 件
	(再掲)その他のもの	0 件

その他の手術件数		手術の 件数
大腿骨近位部骨折後 48 時間以内手術		0 件

後発医薬品（ジェネリック医薬品）について

当院は、後発医薬品(ジェネリック医薬品)の情報を薬剤部門において収集・評価し、その結果を踏まえて院内の薬事委員会等で後発医薬品の採用を決定する体制を整えています。また、入院及び外来診療において後発医薬品の使用に積極的に取り組んでいます。

当院において調剤した後発医薬品のある先発医薬品と後発医薬品を合算した規格単位数に占める後発医薬品の規格単位数の割合は「75%以上」です。

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

当院では、医薬品の供給不足などが発生した場合に、治療計画の見直しなど、適切な対応ができる体制を整備しております。

後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方（※）を行う場合があります。一般名処方によって特定の医薬品が供給不足した場合であっても、患者さまに必要な医薬品が提供しやすくなります。

一般名処方について、ご不明点や心配なことがありましたら当院職員までご相談ください。ご理解ご協力のほど、よろしくお願い致します。

※ 一般名処方とは

お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載することです。

そうすることで供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬から選択でき、患者さまに必要なお薬が提供しやすくなります。

ご相談窓口のご案内

◆医療安全に関する相談窓口

安全・安心な医療を提供するための専門職によります、医療安全に関するご相談 等。

◆地域連携室による相談窓口

医療ソーシャルワーカー、社会福祉士等の専門相談員によります、退院後の社会復帰に向けた計画、療養中におけるご不明な点、医療・介護制度について 等。

◆ご意見、苦情相談窓口

当院へのご意見、苦情、ご不明な点、ご提案等をお申し出いただきますようお願いします。

苦情受付窓口 ： 1 階総合受付

※ 上記のご相談は、まずは病院 1 階総合受付にお問合せ下さい。

【相談時間】 月曜日～金曜日 9：00～16：00

（ご予約をいただく場合がございますが、ご了承お願い致します）

※ 尚、ご意見箱を 1 階ラウンジ と 各病棟食堂 にご用意しています。

ご記入の上、ご投函若しくは、直接近くの職員へお渡し下さい。

医療安全管理指針

◆基本理念

病院全体としての組織的な事故防止対策と、個々の医療従事者の事故防止対策の両面から真摯に対応することにより医療事故の発生を未然に防ぎ、患者さまが安心して安全な医療を受けることができる環境を整えることを目的としています。

◆医療安全管理のための体制について

医療安全管理部門を設置し、院内における医療安全管理対策を総合的に企画・実施等を担当するとともに、医療安全管理委員会を設置し、すべての職員が医療安全管理に関する情報を共有する体制をとっています。

◆医療に係る安全確保を目的とした改善方法について

アクシデント・インシデント報告制度の充実を図り、その分析・評価を医療安全管理委員会で行い、医療安全管理上有益と判断されたものについて再発防止の観点から組織としての防止対策を作成します。

◆医療安全管理のための職員研修の実施

医療安全管理委員会は、あらかじめ作成した研修計画に従い、職員個々の医療安全意識の向上を図ることを目的として、年に2度程度の全職員を対象とした医療安全管理のための研修及び随時必要に応じた研修を実施しています。

◆患者さまからの相談への対応について

患者さま及びご家族からのご相談・ご意見に応じられる体制を確保するために、院内に相談窓口を設置しています。

患者さまの個人情報の利用目的

当院は患者さまの個人情報保護に全力で取り組んでいます。

当院が扱う個人情報の重要性を認識し、その適正な保護のために、自主的なルール及び体制を確立し個人情報保護に関する法令その他の関係法令及び厚生労働省のガイドラインを遵守し、患者さまの個人情報の保護を図ることを宣言します。

但し、病院もしくは主治医が患者さまの生命、身体保護のために他の医療機関への診察や転院が必要と判断した場合は同意がなくても当該医療機関へ診察情報提供を行います。

(1) 個人情報の収集・利用・提供

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

(2) 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破産、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

(3) 個人情報の確認・訂正・利用停止

患者さま等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規定により、調査の上適切に対応します。

(4) 個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令およびその規範を遵守します。

(5) 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規約を継続的に見直し改善します。

医療情報取得加算のお知らせ

2023 年 4 月より保険医療機関・薬局では「オンライン資格確認等システム」導入が原則義務化されました。これを踏まえ、当院では当該システムを導入し、厚生労働大臣が定める施設基準に準じ、以下のとおり対応を行っています。

- ▼当院はオンライン資格確認を行う体制を有しています
(マイナンバーカードによる保険証の確認およびオンライン資格確認を行う体制)
- ▼当院を受診した患者さまに対し、受診歴、薬剤情報、特定健診情報、その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行います
(マイナンバーカードによる情報取得に同意された患者さまに限る)

以下の通り算定いたします

【初診時】

医療情報取得加算 1・・・3 点 (月 1 回)

医療情報取得加算 2・・・1 点 (月 1 回・マイナ保険証を利用した場合)

【再診時】

医療情報取得加算 3・・・2 点 (3 月に 1 回)

医療情報取得加算 4・・・1 点 (3 月に 1 回・マイナ保険証を利用した場合)

病院概要

2025 年 6 月 1 日現在

名 称	医療法人せいふう会 宇治脳卒中リハビリテーション病院	
管 理 者	病院長 羽渕 義純	
診療科目	内科・リハビリテーション科	
入院施設	許可病床 88 床 2 階病棟：回復期リハビリテーション病棟 44 床 3 階病棟：回復期リハビリテーション病棟 44 床	
主な機器	マルチスライス CT（16 列） X 線骨密度測定装置 心電図	フルデジタル X 線 T V 超音波断層装置 血圧脈波
健診事業	特定健診・特定保健指導 法定健康診断（企業健診）	
医師一覧	羽渕 義純（病院長） 医学博士 臨床検査医学会専門医 足立 哲夫（診療部長） 外科学会専門医 消化器外科学会認定医 消化器がん外科治療認定医 マンモグラフィ読影専門医 岸 明彦 消化器病専門医 日本内科学会認定医 日本医師会認定産業医 大橋 孝男 日本脳神経外科専門医 加藤 弘文 日本整形外科学会専門医 日本骨粗鬆症学会認定医 日本整形外科学会脊椎脊髓病医 日本整形外科学会リウマチ医	
取扱保険	協会けんぽ（健康保険） 共済組合 後期高齢者医療制度（老人保険）	組合保険 国民健康保険 労働者災害補償制度（労災保険）